

关于扩大境外投资者以分配利润直接投资暂不征收预提所得税政策适用范围有关问题的公告

国家税务总局公告 2018 年第 53 号

根据国务院决定，财政部、国家税务总局、国家发展和改革委员会、商务部联合发布了《关于扩大境外投资者以分配利润直接投资暂不征收预提所得税政策适用范围的通知》（财税〔2018〕102 号，以下称《通知》），对境外投资者从中国境内居民企业分配的利润，用于境内直接投资暂不征收预提所得税政策的适用范围，由外商投资鼓励类项目扩大至所有非禁止外商投资的项目和领域。现对有关执行问题公告如下：

一、境外投资者以分得的利润用于补缴其在境内居民企业已经认缴的注册资本，增加实收资本或资本公积的，属于符合“新增或转增中国境内居民企业实收资本或者资本公积”情形。

二、境外投资者按照金融主管部门的规定，通过人民币再投资专用存款账户划转再投资资金，并在相关款项从利润分配企业账户转入境外投资者人民币再投资专用存款账户的当日，再由境外投资者人民币再投资专用存款账户转入被投资企业或股权转让方账户的，视为符合“境外投资者用于直接投资的利润以现金形式支付的，相关款项从利润分配企业的账户直接转入被投资企业或股权转让方账户，在直接投资前不得在境内外其他账户周转”的规定。

三、按照《通知》第四条或者第六条规定补缴税款的，境外投资者可按照有关规定享受税收协定待遇，但是仅可适用相关利润支付时有效的税收协定。后续税收协定另有规定的，按后续税收协定执行。

国外投資家の利益配当による直接投資に係る源泉所得税暫時非徴収政策の適用範囲拡大関連問題に関する公告

国家稅務總局公告 2018 年第 53 号

國務院の決定に基づき、財政部・国家稅務總局・国家發展改革委員會・商務部は、《国外投資家の利益配当による直接投資に係る源泉所得税暫時非徴収政策の適用範囲拡大に関する通知》（财税〔2018〕102 号、以下《通知》）を共同で公布し、国外投資家による中国国内居住者企業から配当された利益を用いた国内直接投資に係る源泉所得税暫時非徴収政策の適用範囲について、外商投資奨励類プロジェクトからすべての非禁止外商投資のプロジェクトおよび分野まで拡大した。ここに、関連執行問題について以下の通り公告する：

一、国外投資家が配当された利益をその国内居住者企業の払込引受済みの登録資本の追加払込に用い、実収資本あるいは資本積立金を増加させる場合、「中国国内居住者企業の実収資本あるいは資本積立金の新規増加あるいは振替増加」の状況に合致するものとする。

二、国外投資家が金融主管部門の規定に基づき、人民币再投資専用預金口座を通じて再投資資金を振り替え、かつ関連代金の利益配当企業の口座から国外投資家の人民币再投資専用預金口座への振替当日に、さらに国外投資家の人民币再投資専用預金口座から被投資企業あるいは持分譲渡者の口座に振り替える場合、「国外投資家が直接投資に用いる利益を現金形式により支払う場合、関連代金は利益配当企業の口座から被投資企業あるいは持分譲渡者の口座に直接振り替え、直接投資前に国内外のその他口座へ経由して移してはならない」の規定に合致するものと見なす。

三、《通知》第四条あるいは第六条の規定に基づき税金を追納する場合、国外投資家は関連規定に基づき税收協定の待遇を享受することができるが、関連利益の支払時に有効な税收協定のみを適用することができる。後続の税收協定に別の規定がある場合、後続の税收協定に基づき執行する。

<p>四、境外投资者按照《通知》第三条规定享受暂不征税政策时，应当填写《非居民企业递延缴纳预提所得税信息报告表》（附件），并提交给利润分配企业。</p> <p>境外投资者按照《通知》第五条规定追补享受暂不征税政策时，应向利润分配企业主管税务机关提交《非居民企业递延缴纳预提所得税信息报告表》以及相关合同、支付凭证等办理退税的其他资料。</p> <p>境外投资者按照《通知》第四条或者第六条规定补缴税款时，应当填写《中华人民共和国扣缴企业所得税报告表》，并提交给利润分配企业主管税务机关。</p> <p>五、利润分配企业应当按照《通知》第三条规定审核境外投资者提交的资料信息，并确认以下结果后，执行暂不征税政策：</p> <p>（一）境外投资者填报的信息完整，没有缺项；</p> <p>（二）利润实际支付过程与境外投资者填报信息吻合；</p> <p>（三）境外投资者填报信息涉及利润分配企业的内容真实、准确。</p> <p>六、利润分配企业已按照《通知》第三条规定执行暂不征税政策的，应在实际支付利润之日起7日内，向主管税务机关提交以下资料：</p> <p>（一）由利润分配企业填写的《中华人民共和国扣缴企业所得税报告表》；</p> <p>（二）由境外投资者提交并经利润分配企业补填信息后的《非居民企业递延缴纳预提所得税信息报告表》。</p> <p>利润分配企业主管税务机关应在收到《非居民企业递延缴纳预提所得税信息报告表》后10个工作日内，向《通知》第二条第一项规定的被投资企业（以下称被投资企业）主管税务机关或其他相关税务机关发送《非居民企业所得税事项联络函》，转发相关信息。</p> <p>七、被投资企业主管税务机关或者其他税</p>	<p>四、国外投資家が《通知》第三条の規定に基づき税金暫時非徴収政策を享受する場合、《非居住者企業源泉所得税納付繰延情報報告表》（付属文書）に記入し、併せて利益配当企業に提出しなければならない。</p> <p>国外投資家が《通知》第五条の規定に基づき税金暫時非徴収政策を追加で享受する場合、利益配当企業の主管税務機関に《非居住者企業源泉所得税納付繰延情報報告表》および関連契約書・支払エビデンスなどの税金還付手続のその他資料を提出しなければならない。</p> <p>国外投資家が《通知》第四条あるいは第六条の規定に基づき税金を追納する場合、《中華人民共和国企業所得税源泉徴収報告表》を記入し、併せて利益配当企業の主管税務機関に提出しなければならない。</p> <p>五、利益配当企業は、《通知》第三条の規定に基づき国外投資家が提出した資料の情報を審査し、併せて以下の結果を確認後、税金暫時非徴収政策を執行しなければならない：</p> <p>（一）国外投資家が作成・報告した情報が完全であり、不十分な項目がない；</p> <p>（二）利益の実際の支払過程が国外投資家の作成・報告した情報と一致している；</p> <p>（三）国外投資家が作成・報告した情報における利益配当企業に関わる内容が真実・正確である。</p> <p>六、利益配当企業がすでに《通知》第三条の規定に基づき税金暫時非徴収政策を執行している場合、実際の利益支払日より7日以内に、主管税務機関に以下の資料を提出しなければならない：</p> <p>（一）利益配当企業が記入した《中華人民共和国企業所得税源泉徴収報告表》；</p> <p>（二）国外投資家が提出し、利益配当企業が情報を追加記入している《非居住者企業源泉所得税納付繰延情報報告表》。</p> <p>利益配当企業の主管税務機関は、《非居住者企業源泉所得税納付繰延情報報告表》の受領後10営業日以内に、《通知》第二条第一項の規定する被投資企業（以下「被投資企業」）の主管税務機関あるいはその他関連税務機関に《非居住者企業税務事項連絡状》を送付し、関連情報を転送しなければならない。</p> <p>七、被投資企業の主管税務機関あるいは</p>
---	---

<p>务机关发现以下情况的，应在 5 个工作日内以《非居民企业税务事项联络函》反馈给利润分配企业主管税务机关：</p> <p>（一）被投资企业不符合享受暂不征税政策条件的相关事实或信息；</p> <p>（二）境外投资者处置已享受暂不征税政策的投资的相关事实或信息。</p> <p>八、主管税务机关在税务管理中可以依法要求境外投资者、利润分配企业、被投资企业、股权转让方等相关单位或个人限期提供与境外投资者享受暂不征税政策相关的资料和信息。</p> <p>九、利润分配企业未按照本公告第五条审核确认境外投资者提交的资料信息，致使不应享受暂不征税政策的境外投资者实际享受了暂不征税政策的，利润分配企业主管税务机关依照有关规定追究利润分配企业应扣未扣税款的责任，并依法向境外投资者追缴应当缴纳的税款。</p> <p>十、境外投资者填报信息有误，致使其本不应享受暂不征税政策，但实际享受暂不征税政策的，利润分配企业主管税务机关依照《通知》第四条规定处理。</p> <p>十一、境外投资者部分处置持有的包含已享受暂不征税政策和未享受暂不征税政策的同一项中国境内居民企业投资，视为先行处置已享受暂不征税政策的投资。</p> <p>境外投资者未按照《通知》第六条规定补缴递延税款的，利润分配企业主管税务机关追究境外投资者延迟缴纳税款责任，税款延迟缴纳期限自实际收取相关款项后第 8 日（含第 8 日）起计算。</p> <p>十二、境外投资者、利润分配企业可以委托代理人办理本公告规定的相关事项，但应当</p>	<p>その他税務機関は以下の状況を発見した場合、5 営業日以内に《非居住者企業税務事項連絡状》により利益配当企業の主管税務機関にフィードバックしなければならない：</p> <p>（一）被投資企業が税金暫時非徴収政策享受の条件に合致していないことに関わる事実あるいは情報；</p> <p>（二）国外投資家が税金暫時非徴収政策を享受済みの投資を処分したことに関わる事実あるいは情報。</p> <p>八、主管税務機関は、税務管理において法に基づき国外投資家・利益配当企業・被投資企業・持分譲渡者などの関連単位あるいは個人に国外投資家の税金暫時非徴収政策の享受に関わる資料および情報を期限内に提供するよう要求することができる。</p> <p>九、利益配当企業が本公告第五条に基づき国外投資家が提出した資料の情報を審査せず、税金暫時非徴収政策を享受してはならない国外投資家による実際の税金暫時非徴収政策の享受に至った場合、利益配当企業の主管税務機関は関連規定に基づき、利益配当企業が源泉徴収すべき税金を源泉徴収しなかったことの責任を追及し、併せて国外投資家から納付すべき税金を追徴する。</p> <p>十、国外投資家が作成・報告した情報に誤りがあり、本来は税金暫時非徴収政策を享受してはならないが、実際の税金暫時非徴収政策の享受に至った場合、利益配当企業の主管税務機関は《通知》第四条の規定に基づき処理する。</p> <p>十一、国外投資家が税金暫時非徴収政策享受済みおよび税金暫時非徴収政策未享受を含む同一の中国国内居住者企業への投資を一部処分した場合、税金暫時非徴収政策をすでに享受している投資を先に処分したと見なす。</p> <p>国外投資家が《通知》第六条の規定に基づき繰延税金を追納しない場合、利益配当企業の主管税務機関は国外投資家の納税遅延の責任を追及し、税金の遅延納付期間は、関連代金の実際受取後の 8 日目（8 日目を含む）より計算する。</p> <p>十二、国外投資家・利益配当企業は、本公告の規定する関連事項の手續を代理人に</p>
---	---

<p>向主管税务机关提供书面委托证明。</p> <p>十三、本公告自2018年1月1日起施行。《国家税务总局关于境外投资者以分配利润直接投资暂不征收预提所得税政策有关执行问题的公告》（国家税务总局公告2018年第3号）同时废止。</p> <p>特此公告。</p> <p>附件：非居民企业递延缴纳预提所得税信息报告表</p> <p style="text-align: right;">国家税务总局 2018年10月29日</p>	<p>委託することができるが、主管税務機関に書面による委託証明を提出しなければならない。</p> <p>十三、本公告は、2018年1月1日より施行する。《国家税務総局：国外投資家の利益配当による直接投資に係る源泉所得税暫時非徴収政策の関連執行問題に関する公告》（国家税務総局公告2018年第3号）は、同時に廃止する。</p> <p>特にここに公告する。</p> <p>付属文書：非居住者企業源泉所得税納付繰延情報報告表</p> <p style="text-align: right;">国家税務総局 2018年10月29日</p>
--	--